

合格体験記

氏名：M.T.

[合格した自治体(校種・教科)]

大阪府（中学校・国語） ・ 愛知県（中学校・国語） ・ 神奈川県（中学校・国語）

Q 採用試験に向けて・・・

①いつから勉強しましたか

2010年の1月頃から本格的に筆記の勉強を始めました。

②どのような教材を使っていましたか

- ・オープンセサミシリーズ 2011年度教員採用試験 参考書 教職教養 東京アカデミー
- ・オープンセサミシリーズ 2011年度教員採用試験 参考書 一般教養 東京アカデミー
- ・オープンセサミシリーズ 2011年度教員採用試験 問題集 教職教養 東京アカデミー
- ・オープンセサミシリーズ 2011年度教員採用試験 問題集 一般教養 東京アカデミー
- ・大阪府・大阪市・堺市の教職・一般教養 2011年度版 協同出版
- ・大阪府・大阪市・堺市の専門教養 国語科 2011年度版 協同出版
- ・愛知県の専門教養 国語科 2010年度版 協同出版
- ・2011年度版 徹底解説 一般教養の過去問 時事通信社
- ・2011年度版 徹底解説 教職教養の過去問 時事通信社
- ・2011年度版 教職教養 教育法規これだけは暗記しよう 一ツ橋書店

③勉強方法

教育心理と教育原理は、参考書に線を引きながら自分なりにノートをまとめました。ひとつの単元が終われば、問題集でその部分の問題を解き、知識が頭に入っているか確認しました。解けなかった問題はチェックして後日もう一度解きました。教育法規は、要点と問題が載っているコンパクトな参考書を持ち歩き、電車の中や時間のあるときに線を引きながら勉強しました。ノート作りと問題集が終わると教職教養の全国過去問を解きました。間違えてしまった問題は解説を読んだ後自作のノートに戻り、ノートに書いていない場合は新たにノートに書き込んで確認しました。一般教養は、参考書に線を引いて確認してから問題集を解き、間違えた問題は解説を読み、必要があればノートにまとめるという方法で勉強しました。一通り問題集が終われば、一般教養の全国過去問を解きました。理科や数学でわからない問題は他ナビの友達に教えてもらいました。試験直前は、受験自治体の過去問を解きました。

④一日何時間勉強しましたか

朝10時過ぎに図書館6階に行き、夜10時まで勉強していました。授業や面接練習があるので平均5、6時間勉強していたと思います。

⑤どこの自治体を受けてどのような対策をしましたか

大阪府・愛知県・神奈川県を受験しました。受験する自治体のHPを見て、その自治体を志望する理由を準備しました。大阪府・愛知県は集団面接の練習を重点的に行い、神奈川県は一次は筆記だけだったので特に対策はしていません。

⑥二次対策はどうしていましたか(実技・専門・模擬授業)

大阪府：国ナビで模擬授業対策として、予想問題を考え大阪府の形式で練習しました。

愛知県：集団討論の練習をしました。

神奈川県：模擬授業の準備期間が短いので、図書館にある教科書で単元を決めて、すぐに模造紙作りにとりかかりました。ナビの仲間の前で授業をして練習しました。

⑦あなたにとって教職ナビとはどのようなものですか

教職ナビとは、成長できる場所です。同じ夢を目指すたくさんの仲間に出逢い、弱い自分と向き合うことができました。励まし合い、切磋琢磨しながら毎日を過ごし、合格以外にもたくさんの大切なものを得ることができました。

⑧ゼミ(授業)と教員採用試験との兼ね合いはどうしていましたか

文芸学部は履修に上限がないのでほとんどの単位を3回生までに取っておき、4回生ではゼミと必修だけになりました。ゼミは何度か中間発表があったので、教採の勉強の合間に資料を集めたり、レジュメを作成したりしました。

⑨バイトやボランティアはどうしていましたか

ボランティアは3回生から行っていましたが、教採の間(4月～9月)は休ませていただきました。アルバイトも教採の間は休ませてもらいました。

⑩挫けそうになったときどうしていましたか

教育実習でもらった手紙や色紙を見たり、周りにいるたくさんの友達と話をしたりして、頭の中の整理をしました。また、図書館6階では周りを見れば頑張っている仲間の姿が見えるので、その姿を見て、また頑張ろうとモチベーションを高めました。

⑪大学生活中にやっておいたらいいこと

たくさんの経験をするをお勧めします。ボランティアやアルバイト、サークル活動など色々な経験することが人間に深みを与えます。勉強を1回生から始めるよりも遊んだり、挑戦したりすることが大切だと思います。

Q これからどのような先生になりたいですか

いつまでも子どもたちのために一生懸命になれる教師になりたいです。

Q これから教員採用試験を受ける方へのメッセージ

教員採用試験合格を目標にしないでください。合格してやっと、スタートラインに立てると思います。合格を通過点にして、自分のなりたい教師を目指してください。教員採用試験は一人では乗り越えられるものではないと思います。支え合える仲間が必要です。ライバルが必要です。人は一人では成長できません。たくさんの人と関わることで、自分の弱い部分に気づけたり、視野を広げたりできると思います。たくさんの人と関わることで、人間性を磨くことができると思います。皆で教員採用試験を乗り越えてください。

そして何より努力してください。努力を続けてください。努力の数だけ、自信に繋がります。努力の数だけ、心の余裕に繋がります。

教員採用試験まで、後悔のない毎日を過ごしてください。応援しています。